

福島県いわき建設事務所 地域づくりニュース

平成23年11月4日発行

白水の四季まつり がんばっぺ！内郷・白水！『紅葉まつり』に参加しました。

平成23年11月3日（木）文化の日、白水地区において、白水阿弥陀堂などのお宝スポットを巡り、白水地区にある歴史的な遺産を肌で感じ、理解するとともに、参加者の親睦交流を図ることを目的に白水の四季まつり実行委員会（会長：野地登久雄氏）が主催する「白水の四季まつり がんばっぺ！内郷・白水！『紅葉まつり』」に参加しました。

当日は、子供からお年寄りまで地区内外から多くの参加者が集まり、曇り空でしたが、ウォーキングをするにはちょうど良い気候で心地よい汗を流すことができました。コースの途中には、案内ボランティアスタッフによるお宝スポットの説明があり、常磐炭田の歴史など新たな発見をすることができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

また、会場では、豚汁、地元でとれた野菜、地酒、漬物などの販売や地域の新旧写真展も行われ、多くの方で賑わっておりました。

ウォーキングスタート前にいわき市内郷支所長と県いわき建設事務所長からあいさつがありました



多くの子どもたちが参加しました



案内ボランティアスタッフによるお宝スポットの説明



“片寄平蔵の碑”の前で説明を受け
真剣に聞き入る参加者



みろく沢の資料館では常磐炭田の歴史を分かり
やすく説明していただきました

会場では、豚汁や農産物の販売などが行なわれ賑わっていました



地元でとれた新鮮野菜がずらり！
帰るころには、ほとんどなくなって
いました

豚汁などを食べる小学生
とてもおいしそうです



内郷・白水地区の新旧写真展が行なわれて
おり、往時を懐かしんでおりました